

関 東 地 区 会 開 催



平成 28 年 10 月 28 日、ホテルクラウンパレス甲府において、JISA 関東地区会例会(代表幹事:梶本繁昌／(株)アイネット 代表取締役社長)が開催され、40 名が参加した。

梶本代表幹事から「IoT、ビッグデータ、AI、ドローンなど我が業界は話題に事欠かない。また、女性の活躍やテレワーク推進など

IT が不可欠な時代になってきた。『IT で！(革命)を』を掲げているが、後年、2016 年がターニングポイントだったと言われるかもしれない。JISA 会員が切磋琢磨してシナジーを発揮していきましょう。」と挨拶があった。また、関東地区会が推薦する平成 29・30 年度の理事候補者について「選出については代表幹事に一任願いたい。」と提案し、異議なく了承された。

議事に入り、まず JISA 小脇一朗副会長・専務理事から、昨年秋に発表した「JISA Spirit—ソフトウェアで『！(革命)』を」の具現化、働き方改革推進や中小・地域の飛躍のための基盤づくり、グローバル展開やスキルシフトの円滑化などの JISA 事業の重点取組についての報告と、先日とりまとめられた「未来を展望する」委員会報告についての説明があった。

続いて経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課 落合健氏から、IoT、ビッグデータ、AI によるデータ駆動型社会の到来について、先進的 IoT 産業モデルの創出や人材、セキュリティなど経済産業省が進めている情報政策の概要について説明があった。

休憩を挟んで、同志社大学特別客員教授・東京大学名誉教授 石浦章一氏による講演「いつまでも『老いない脳』をつくる 10 の生活習慣」が行われた。石浦氏はアルツハイマー病と認知症の違い、「老いない脳」をつくる生活習慣などについて分かりやすく解説した。

脳の老化を防ぐには、情報に振り回されず適正な食事をする、息が上がらない運動を週に 2~3 回 30 分くらいすること、適度のお酒は害にはならない、趣味を持つことや人とのコミュニケーションが大切、などと語った。



(赤尾)